

## あいち住まい・まちづくりマスタープラン検討委員会等の進め方(案)

愛知県住生活基本計画の見直しに向けて、有識者で構成する「検討委員会」を設置して提言を受けるとともに、主要なテーマごとに専門の「部会」を設置して各論について議論を深める。

また、並行して「NPO等意見交換会」を開催し、その結果を見直し検討に反映させる。

### 1. 検討委員会

マスタープラン全般について、下記の委員（有識者）で構成する検討委員会で検討する。その際、下記の関係団体から職員のオブザーバー参加を求める。

有識者（学識経験者）

（◎：委員長、●副委員長）

氏名	所属・役職	専門
◎ 海道清信	名城大学教授	都市計画・建築計画、都市政策
● 小松 尚	名古屋大学大学院准教授	建築・地域計画、子育て環境
生田京子	名城大学准教授	高齢者福祉施設
稲葉佳子	法政大学大学院 デザイン工学研究科兼任講師	外国人居住（多文化共生）
齊藤広子	明海大学教授	住居学、住環境管理、マンション管理
田川佳代子	愛知県立大学教授	社会福祉学、高齢者福祉
丸山 優	日本福祉大学教授	公共経済、少子化、住替え

有識者（関連団体等）

大西光夫	特定非営利活動法人ホランターネイバース 理事長	NPO、協働
栗田暢之	特定非営利活動法人レスキューストックヤード 代表理事	NPO、防災まちづくり
馬場研治	東海住宅宅地経営協会理事長	住宅宅地開発、住宅経営

オブザーバー（関係団体）

	国土交通省中部地方整備局建政部	国
	住宅金融支援機構東海支店	公的団体等
	都市再生機構中部支社	公的団体等
	愛知県住宅供給公社	公的団体等

## 2. 部会

「公営住宅・セーフティネット」「高齢者居住」、「住宅市場」に係る事項について、部会構成委員及びオブザーバーによりさらに深く検討する。また、第②回会議は「NPO等意見交換会」の中で開催し、NPO等が各グループで議論した提案等の発表を受けて、意見交換を行う。

### (1)部会構成委員と検討項目の例

	テーマ	構成委員		検討項目の例
		所属	氏名	
部会(1)	公営住宅 ・セーフティネット	法政大学大学院 デザイン工学研究科兼任講師	稲葉佳子	改正公営住宅法(入居等)対応、公営住宅全般(県住ビジョンの反映)、重層的セーフティネットの構築など
		特定非営利活動法人 レスキューストックヤード代表理事	栗田暢之	
		愛知県立大学教授	田川佳代子	
部会(2)	高齢者居住	名城大学准教授	生田京子	介護サービス付き高齢者向け(賃貸)住宅、居宅サービス、高齢者居住安定確保計画など
		特定非営利活動法人 ボランティアネットワーク理事長	大西光夫	
		名古屋大学大学院准教授	小松 尚	
部会(3)	住宅市場	名城大学教授	海道清信	既存住宅流通市場・リフォーム市場・賃貸住宅市場、住宅履歴情報、住み替え支援、質の高い新築住宅の供給など
		明海大学教授	齊藤広子	
		東海住宅地産地経協 理事長	馬場研治	
		日本福祉大学教授	丸山 優	

注)海道委員長は、部会(1)(2)にも可能な限り出席する。

注)検討委員会オブザーバーは、各部会に可能な限り出席する。

### (2)開催日程と検討内容

開催回	第①回	第②回	第③回	
検討内容	各テーマに係る課題・論点と取組の方向性の詳細検討。	各テーマについて、NPO等のグループ検討結果の発表を受けて意見交換。  ※「NPO等意見交換会」の中で開催。	各テーマに関連する施策(重点プログラム等)や数値目標の検討。	
開催日程	部会(1) 公営住宅 ・セーフティネット	10月7日(木)13:30～ 県庁舎等会議室	11月26日(金)13:30～ ウィルあいち	1月14日(金)13:30～ 県庁舎等会議室
	部会(2) 高齢者居住	10月18日(月)13:30～ 県庁舎等会議室	12月8日(水)13:30～ ウィルあいち	1月19日(水)13:30～ 県庁舎等会議室
	部会(3) 住宅市場	10月29日(金)13:30～ 県庁舎等会議室	12月12日(日)13:30～ ウィルあいち	1月27日(木)13:30～ 県庁舎等会議室

### 3. NPO等意見交換会

愛知県内で住まい・まちづくりに関する活動に携わる市民活動団体やNPOその他を対象として、テーマ別の意見交換会を全5回開催する。公募などによる参加者は、3グループに分かれて座談会形式により各回のテーマに係る課題や施策提案等について討議し、各グループがその結果を有識者等へ発表した後で、全体で意見交換を行う。

#### (1)日程・テーマ等

開始時間は13:30～(12/22のみ14:00～)。場所はウィルあいち NPO交流プラザ大会議室。

回	開催日	テーマ	有識者等
1	11/26(金)	地域における公共住宅のあり方について	「公営住宅・セーフティネット部会」構成委員等
2	12/8(水)	高齢者のための住まい	「高齢者居住部会」構成委員等
3	12/12(日)	住まいに関する情報提供、相談のあり方について	「住宅市場部会」構成委員等
4	12/15(水)	環境と共生する住まい・まちづくり	マスタープラン検討委員会の一部委員等
5	12/22(水)	安全・安心な住まい・まちづくり	マスタープラン検討委員会の一部委員等
※ 全回に共通して、「地域コミュニティの再生」や「住まい・まちづくり主体の担う役割」の観点からの議論もできる限り含めるものとする。			

#### (2)進め方

次の2部構成とし、進行案は下表のとおりとする。

〈1部〉3グループ(1グループ7～10名程度。合計20～30名程度。)が各テーブルに分かれ、付箋紙を利用した座談会形式で意見交換

〈2部〉グループ発表及び有識者との意見交換

時間	(分)	プログラム	内容
13:30	5	主催者 あいさつ	・有識者等紹介
13:35	10	開催趣旨・意見交換のルール・資料等説明	・総合ファシリテーター(又は事務局)が説明
13:45	90	〈1部〉 3グループに分かれて 意見交換	〈グループ別に〉 ・サブファシリテーター・参加者自己紹介 ・サブファシリテーター又はNPO等参加者の中から進行役を決定 ・意見交換(テーマに係る課題、提案)
15:15	10	グループ発表準備	・発表するグループ代表者(進行役の場合あり)の決定と発表要旨のまとめ
15:25	10	休憩	
15:35	60	〈2部〉 グループ発表及び有識者等との意見交換	〈全体で〉 ・総合ファシリテーターが司会進行 ・グループ発表(全15分)と全体意見交換(45分)
16:35	5	まとめ	・総合ファシリテーターがまとめ
16:40		主催者 あいさつ	・連絡など

### (3)参加者

○住まい・まちづくりに係わる市民活動団体やNPO等の活動者、その他<公募などによる>  
1部では3グループに分かれて意見交換を行う。

2部では各グループの**代表者（進行役の場合あり）**がグループ検討結果を発表し、有識者等と意見交換を行う。代表者以外はオブザーバー（発言可）として参加。

○有識者等（マスタープラン検討委員会の委員及びオブザーバー）

1部では各グループの意見交換者又は全グループ横断的なオブザーバーとして参加。

2部では各グループからの発表を聴き、意見交換を行う。

○区市町村職員

1部では各グループの意見交換者として参加。2部ではオブザーバー（発言可）として参加。

○ファシリテーター

主催者側で**総合ファシリテーター1名とサブファシリテーター数名**を配置。

総合ファシリテーターは会全体の司会進行・まとめ役、サブファシリテーターはグループ意見交換の進行役又はサポート役（参加者の中から**進行役**が選ばれた場合）を担う。

### (4)各回のテーマ等と検討内容、参加者属性イメージ

各テーマに係る課題を把握してその解決に向けた施策を検討するとともに、「地域コミュニティの再生」や「各住まい・まちづくり主体の担う役割」の観点からも検討し、意見や提案をまとめる。

回	テーマ	サブテーマ(例)	検討内容	参加者属性イメージ
1	地域における公共住宅のあり方について	公共住宅又は公共住宅を核として、地域で行いたい活動、多文化共生、子育て支援、セーフティネット	地域における公共住宅のあり方について、NPOの関わり方、その支援方法を検討	・公共住宅及びその周辺で活動している、もしくは活動経験のあるNPO等 ・自治会等
2	高齢者のための住まい	在宅要介護者、元気な高齢者の活用、老老介護	高齢者のための住宅・住環境づくりについて検討	・高齢者生活支援に携わるNPO等
3	住まいに関する情報提供、相談のあり方について	新築購入時、既存住宅売買時、リフォーム時、貸借時に必要と考えられる情報提供・相談体制	住み替え(分譲や既存住宅購入・賃貸住宅入居)や新築・リフォーム時における、住まいに関する情報提供や相談体制のあり方など、支援の内容・方法について検討	・住み替え支援、住宅づくり相談、リフォーム相談等に携わるNPO等 ・住宅供給側の団体等
4	環境と共生する住まい・まちづくり	省エネ・省CO2の住まいと暮らし方、まちとしての取組み(低炭素社会づくり)	地球温暖化を防止するための住宅・住環境づくりなどについて検討	・環境に関する活動をしているNPO等
5	安全・安心な住まい・まちづくり	防災(地震・水害)、防犯	地域で行う防災・防犯活動について、地域コミュニティのあり方も含めて検討	・防災・防犯活動を支援するNPO等

#### 4. マスタープラン見直しスケジュール

年度	月	マスタープラン(愛知県住生活基本計画)の見直し	住生活基本計画(全国計画)の見直し
H21		▲あいち住まい・まちづくり研究会(全6回)	
H22	4月～8月		<input type="checkbox"/> 分科会審議(7/5) ・全国計画の見直しについて <input type="checkbox"/> 分科会審議(7/26) ・今後の住宅市場の展望・見直しについて <input type="checkbox"/> 分科会審議(8/2) ・既存住宅・リフォーム市場について ・環境について <input type="checkbox"/> 分科会審議(8/30) ・高齢者住宅施策について ・住替え・リバースモーゲージについて
	9月	<b>■第1回あいち住まい・まちづくりマスタープラン検討委員会(9/17)</b> ・現マスタープランの施策取組状況 ・住まい・まちづくりの現状と課題など ・マスタープラン見直しの方向性	
	10月	▼部会(公営住宅・セーフティネット) 第①回(10/7) ▼部会(高齢者居住) 第①回(10/18) ▼部会(住宅市場) 第①回(10/29)	
	11月	▼NPO等意見交換会 第②回部会兼第1回NPO(11/26) → 第②回部会兼第2回NPO(12/8) → 第②回部会兼第3回NPO(12/12) → 第4回NPO(12/15)	都道府県意見聴取
	12月	第②回部会兼第1回NPO(11/26) → 第②回部会兼第2回NPO(12/8) → 第②回部会兼第3回NPO(12/12) → 第5回NPO(12/22)	
	1月	第③回(1/14) 第③回(1/19) 第③回(1/27)	パブリックコメント
	2月	<b>■第2回あいち住まい・まちづくりマスタープラン検討委員会(2/28)</b> ・マスタープラン中間とりまとめ	<input type="checkbox"/> 分科会審議
3月		関係省庁協議 ○閣議決定	
H23	4月		
	5月	<b>■第3回あいち住まい・まちづくりマスタープラン検討委員会</b> ・全国計画とのすりあわせ	
	6月	パブリックコメント	
	7月		
	8月	<b>■第4回あいち住まい・まちづくりマスタープラン検討委員会</b> ・県民意見を踏まえた最終とりまとめ	
	9月	法定協議(市町村・地域住宅協議会・国土交通大臣)	
10月	●次期マスタープランの策定・公表		